



2019年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月10日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 東
 コード番号 2735 URL <https://www.watts-jp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 森 秀人 TEL 06-4792-3280
 定時株主総会開催予定日 2019年11月26日 配当支払開始予定日 2019年11月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年11月26日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期の連結業績（2018年9月1日～2019年8月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期	51,399	3.9	716	△28.4	656	△36.8	70	△88.9
2018年8月期	49,480	4.2	1,000	△17.2	1,037	△18.5	633	△24.5

(注) 包括利益 2019年8月期 △28百万円 (－%) 2018年8月期 564百万円 (△30.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年8月期	5.26	—	0.7	3.2	1.4
2018年8月期	46.79	—	6.2	5.2	2.0

(参考) 持分法投資損益 2019年8月期 1百万円 2018年8月期 24百万円

(注) 当連結会計年度より表示方法の変更を行っており、2018年8月期については、当該表示方法の変更を反映した組替え後の数値を記載しております。詳細は、添付資料P.12「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (表示方法の変更)」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年8月期	21,557	9,867	47.1	757.62
2018年8月期	19,945	10,234	52.2	769.05

(参考) 自己資本 2019年8月期 10,150百万円 2018年8月期 10,418百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年8月期	2,279	△832	△510	6,075
2018年8月期	687	△615	△658	5,147

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年8月期	—	0.00	—	15.00	15.00	204	32.1	2.0
2019年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00	134	190.1	1.3
2020年8月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		38.3	

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	25,500	△0.6	300	△18.2	310	△8.0	120	16.0	8.96
通期	51,860	0.9	770	7.4	790	20.4	350	395.9	26.12

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年8月期	13,958,800株	2018年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	2019年8月期	560,874株	2018年8月期	410,874株
③ 期中平均株式数	2019年8月期	13,419,246株	2018年8月期	13,547,926株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式（2019年8月期 60,000株、2018年8月期 60,000株）が含まれております。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年8月期 60,000株、2018年8月期 60,000株）。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年8月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(表示方法の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	14
(1) 役員の異動	14
(2) 販売の状況	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費が引き続きタイトな雇用情勢を背景として賃金が伸びたこと等により堅調に推移した一方、企業部門は終わりの見通せない米中貿易摩擦に端を発した世界経済の減速懸念や、英国のBrexitの見通しの不確実性の再燃、新たに香港、韓国での火種の発生等による弱い外需に加え、堅調であった内需にも翳りが見えてきました。結果として企業業績にも不透明感が漂う展開となりました。

このような環境のもと、100円ショップ「Watts（ワッツ）」「Watts with（ワッツ ウィズ）」「meets.（ミーツ）」「silk（シルク）」等を展開する当社グループは、収益源の多角化を図るべく、国内100円ショップ事業だけでなく、ファッション雑貨店やディスカウントショップの運営等の国内その他事業、並びに海外事業にも取り組んでおります。

国内100円ショップ事業につきましては、店舗形態ごとの担当専任化、100円以外の価格帯（200円～1,000円）の商品導入、POSデータを活用した商品の入れ替え、キャッシュレス決済への対応等を進めてまいりました。また、100円ショップとディスカウントショップ「リアル」を組み合わせた「ワッツ門真南店」や北欧雑貨店「Sostrene Grene（ソストレーネ・グレーネ）」の商品コーナーを設けた「ワッツ鹿児島中央駅前イオン店」を展開する等、グループ事業間でのシナジー創出にも取り組んでおります。

出店状況につきましては、売上規模の小さな店舗が多い傾向は継続しているものの、通期計画の115店舗に対して111店舗（うちFC1店舗）の出店を行いました。一方で不採算店舗の整理や母店閉鎖等による退店が80店舗（うちFC5店舗）あり、当連結会計年度末店舗数は、直営が1,164店舗（35店舗純増）、FCその他が28店舗（4店舗純減）の計1,192店舗となりました。また、Wattsブランド店舗である「Watts」「Watts with」については、520店舗（101店舗純増）と全体の4割に拡大いたしました。

国内その他事業につきましては、心地よい生活を提案する雑貨店「Buona Vita（ブォーナ・ヴィータ）」は20店舗（1店舗減）となりました。ギフト向け商品やラッピング展開の強化等、既存店のレベルアップに注力しております。デンマークのライフスタイル雑貨店「Sostrene Grene」は5店舗（1店舗増）となりました。既存店売上高は未だ計画には届いていないものの、引き続きSNSを活用したプロモーションや品揃えの強化を行うことでリピーターの獲得に努めてまいります。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は1店舗（増減なし）となりました。ディスカウントショップ「リアル」は6店舗（2店舗増）となりました。

海外事業につきましては、東南アジアを中心とした均一ショップ「KOMONOYA（こものや）」は、タイで49店舗（12店舗増）、マレーシアで8店舗（1店舗減）、ベトナムで9店舗（2店舗減）、ペルーで20店舗（7店舗増）となりました。中国での均一ショップ「小物家園（こものかえん）」は、2店舗（増減なし）となっており、自社屋号の「KOMONOYA」「小物家園」の店舗数は88店舗（16店舗増）となりました。また、ほぼ当社商品で売場を構成する現地資本の均一ショップは、メキシコ、ブラジルといった国々を中心に地域、店舗数ともに徐々に拡大しており、当社グループ店舗と合わせて130店舗を超えました。前期にマレーシアの現地法人を譲渡し、直営からFCに切り替えたことで、海外事業売上高は減少いたしました。商品供給先は着実に増えており、引き続き販路の拡大に向けた取組みを続けてまいります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は51,399百万円（前期比3.9%増、計画比98.8%）となりました。100円ショップ事業において、既存店対前期比が通期で99.7%と前期を下回ったことに加え、最低賃金の上昇による人件費の増加や出店競争の激化に伴う家賃比率の上昇といったコストが嵩んだこと等により、営業利益は716百万円（同28.4%減、計画比77.9%）、経常利益は656百万円（前期比36.8%減、計画比74.6%）となりました。また、第2四半期連結会計期間において、「Sostrene Grene」の店舗設備等で減損損失を計上したことを主因として、親会社株主に帰属する当期純利益は70百万円（前期比88.9%減、計画比26.1%）となりました。（前期比は前連結会計年度実績比、計画比は2019年4月11日付「第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2019年8月期連結会計年度の連結業績予想比）

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は16,099百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,494百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が928百万円、受取手形及び売掛金が272百万円、商品及び製品が269百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定資産は、5,458百万円となり、前連結会計年度末に比べて117百万円増加いたしました。これは、無形固定資産のその他に含まれるソフトウェア仮勘定が55百万円、投資その他の資産のその他に含まれる長期貸付金が50百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は21,557百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,612百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は10,375百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,960百万円増加いたしました。これは、電子記録債務が1,044百万円、支払手形及び買掛金が699百万円、未払法人税等が115百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、1,315百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは、長期借入金が40百万円増加した一方で、役員退職慰労引当金が14百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、11,690百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,979百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は9,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ367百万円減少いたしました。これは、利益剰余金が133百万円減少したことに加え、自己株式を135百万円取得したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は47.1%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ928百万円増加し、6,075百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は2,279百万円（前年同期は687百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったこと等による仕入債務の増加額1,779百万円及び、減価償却費437百万円、税金等調整前当期純利益378百万円、減損損失197百万円であります。支出の主な内訳は、売上債権の増加額281百万円、法人税等の支払額273百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は832百万円（前年同期は615百万円の使用）となりました。この主な内訳は、新規出店のための有形固定資産の取得による支出561百万円、敷金及び保証金の差入による支出220百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は510百万円（前年同期は658百万円の使用）となりました。これは、主として長期借入金の返済による支出664百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

個人消費は10月の消費増税によるある程度の落ち込みはあるものの、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて伸びていくことが見込まれる一方で、企業業績は内外での不確定要素に左右されつつも、GDPは一進一退を繰り返しながらも継続的なプラス成長を達成していくものと思われまます。

このような状況のもと、当社グループはローコストでの出退店とローコスト・オペレーションによって獲得した収益を商品開発に投入し、お買い得感のある商品を提供し続けます。また、多様化する顧客ニーズに応えるため、ビジネスモデルの更なる改善を進めることで、お客様に100円以上の価値を感じていただける100円ショップを目指し続けてまいります。

また、新たな成長の原動力とすべく、「Buona Vita」、「Sostrene Grene」、「リアル」といったその他の事業へも積極的に取り組み、100円ショップ事業を補完する新しい収益源の多角化を図ります。

加えて、今後大いなる成長が見込める海外事業において、グループ内売上シェアのさらなる拡大と利益の獲得に向けて、既存事業の拡充と新規市場の開拓に取り組んでまいります。

以上により、次期の連結業績は、売上高51,860百万円（前期比0.9%増）、営業利益770百万円（同7.4%増）、経常利益790百万円（同20.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円（同395.9%増）を見込んでおります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年 8月期	2016年 8月期	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期
自己資本比率 (%)	50.2	50.1	49.7	52.2	47.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	74.3	70.3	88.0	64.5	38.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	1.7	1.3	1.7	0.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	148.8	284.3	157.9	522.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（期末自己株式数控除後）により算出しております。
2. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上している負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
4. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。
5. 2015年8月期の「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」及び「インタレスト・カバレッジ・レシオ」については、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載しておりません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当連結会計年度 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,147,120	6,075,315
受取手形及び売掛金	2,262,537	2,535,234
商品及び製品	6,811,518	7,081,181
原材料及び貯蔵品	8,087	7,571
未収消費税等	42,588	98,166
その他	374,125	359,194
貸倒引当金	△40,991	△57,258
流動資産合計	14,604,987	16,099,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,658,569	1,846,084
減価償却累計額及び減損損失累計額	△887,262	△1,066,489
建物及び構築物（純額）	771,306	779,594
車両運搬具	18,856	23,480
減価償却累計額及び減損損失累計額	△12,969	△15,053
車両運搬具（純額）	5,886	8,427
工具、器具及び備品	3,369,569	3,566,030
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,665,399	△2,873,042
工具、器具及び備品（純額）	704,169	692,988
土地	257,800	257,800
リース資産	27,623	27,623
減価償却累計額及び減損損失累計額	△7,432	△14,058
リース資産（純額）	20,191	13,564
建設仮勘定	—	28,319
有形固定資産合計	1,759,354	1,780,694
無形固定資産		
その他	69,547	147,681
無形固定資産合計	69,547	147,681
投資その他の資産		
投資有価証券	472,690	462,938
繰延税金資産	420,341	373,215
差入保証金	2,481,628	2,498,717
その他	140,832	202,091
貸倒引当金	△3,827	△6,946
投資その他の資産合計	3,511,665	3,530,016
固定資産合計	5,340,566	5,458,392
資産合計	19,945,554	21,557,797

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年 8 月31日)	当連結会計年度 (2019年 8 月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,997,054	4,696,346
電子記録債務	2,544,768	3,589,730
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	539,349	434,366
未払法人税等	129,943	245,379
未払消費税等	66,137	110,152
事業整理損失引当金	—	32,163
賞与引当金	177,783	187,223
その他	860,065	1,080,003
流動負債合計	8,415,102	10,375,364
固定負債		
長期借入金	532,182	572,851
退職給付に係る負債	264,848	276,781
役員退職慰労引当金	38,785	24,735
役員株式給付引当金	24,464	32,721
資産除去債務	134,835	152,399
その他	300,888	255,893
固定負債合計	1,296,004	1,315,382
負債合計	9,711,107	11,690,746
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	1,637,636	1,637,636
利益剰余金	8,459,425	8,325,881
自己株式	△137,991	△273,120
株主資本合計	10,399,368	10,130,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,482	5,411
為替換算調整勘定	△883	14,443
その他の包括利益累計額合計	19,598	19,855
非支配株主持分	△184,519	△283,500
純資産合計	10,234,447	9,867,050
負債純資産合計	19,945,554	21,557,797

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)
売上高	49,480,679	51,399,073
売上原価	30,676,333	32,061,822
売上総利益	18,804,346	19,337,251
販売費及び一般管理費	17,803,441	18,620,307
営業利益	1,000,904	716,943
営業外収益		
受取利息	4,101	10,021
受取配当金	863	996
持分法による投資利益	24,908	1,760
為替差益	16,243	—
受取ロイヤリティー	6,002	5,392
受取補償金	5,125	7,308
その他	21,914	6,796
営業外収益合計	79,158	32,275
営業外費用		
支払利息	6,367	6,415
退店違約金	26,040	49,277
為替差損	—	34,949
その他	10,383	2,527
営業外費用合計	42,791	93,169
経常利益	1,037,272	656,050
特別利益		
固定資産売却益	1,053	—
子会社清算益	15,623	—
特別利益合計	16,676	—
特別損失		
固定資産除却損	7,558	20,678
減損損失	73,536	197,643
子会社株式売却損	52,610	—
事業整理損	—	59,368
特別損失合計	133,706	277,690
税金等調整前当期純利益	920,242	378,359
法人税、住民税及び事業税	358,655	386,050
法人税等調整額	11,371	20,715
法人税等合計	370,027	406,765
当期純利益又は当期純損失(△)	550,215	△28,405
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△83,743	△98,980
親会社株主に帰属する当期純利益	633,958	70,574

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	550,215	△28,405
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,794	△15,070
為替換算調整勘定	17,851	△3,048
持分法適用会社に対する持分相当額	2,641	18,375
その他の包括利益合計	14,698	256
包括利益	564,914	△28,149
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	648,657	70,830
非支配株主に係る包括利益	△83,743	△98,980

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	440,297	1,637,636	8,029,585	△137,991	9,969,528
当期変動額					
剰余金の配当			△204,118		△204,118
親会社株主に帰属する 当期純利益			633,958		633,958
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	429,839	—	429,839
当期末残高	440,297	1,637,636	8,459,425	△137,991	10,399,368

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	26,277	△21,377	4,900	△100,776	9,873,652
当期変動額					
剰余金の配当					△204,118
親会社株主に帰属する 当期純利益					633,958
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△5,794	20,493	14,698	△83,743	△69,044
当期変動額合計	△5,794	20,493	14,698	△83,743	360,795
当期末残高	20,482	△883	19,598	△184,519	10,234,447

当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	440,297	1,637,636	8,459,425	△137,991	10,399,368
当期変動額					
剰余金の配当			△204,118		△204,118
親会社株主に帰属する 当期純利益			70,574		70,574
自己株式の取得				△135,128	△135,128
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△133,544	△135,128	△268,673
当期末残高	440,297	1,637,636	8,325,881	△273,120	10,130,694

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	20,482	△883	19,598	△184,519	10,234,447
当期変動額					
剰余金の配当					△204,118
親会社株主に帰属する 当期純利益					70,574
自己株式の取得					△135,128
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△15,070	15,327	256	△98,980	△98,723
当期変動額合計	△15,070	15,327	256	△98,980	△367,396
当期末残高	5,411	14,443	19,855	△283,500	9,867,050

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	920,242	378,359
減価償却費	383,729	437,019
減損損失	73,536	197,643
のれん償却額	3,946	4,767
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	20,845	20,821
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,082	9,439
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,475	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	21,664	11,932
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,700	△14,050
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	8,257	8,257
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	32,163
受取利息及び受取配当金	△4,964	△11,017
支払利息	6,367	6,415
固定資産除却損	7,558	20,678
子会社株式売却損益 (△は益)	52,610	—
子会社清算損益 (△は益)	△15,623	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△53,295	△281,144
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△57,732	△264,452
仕入債務の増減額 (△は減少)	71,395	1,779,582
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△110,735	△12,587
その他	△132,930	223,184
小計	1,190,181	2,547,012
利息及び配当金の受取額	4,833	10,603
利息の支払額	△4,355	△4,363
法人税等の支払額	△568,959	△273,256
法人税等の還付額	65,913	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	687,612	2,279,996
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△657,068	△561,785
有形固定資産の売却による収入	1,569	—
無形固定資産の取得による支出	△14,656	△76,887
資産除去債務の履行による支出	△2,055	△24,619
敷金及び保証金の差入による支出	△146,305	△220,245
敷金及び保証金の回収による収入	117,117	115,929
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	143,623	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△27,640	—
その他	△29,750	△64,479
投資活動によるキャッシュ・フロー	△615,164	△832,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△29,260	△100,000
長期借入れによる収入	400,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△822,046	△664,314
リース債務の返済による支出	△3,989	△7,274
自己株式の取得による支出	—	△135,128
配当金の支払額	△203,505	△204,095
財務活動によるキャッシュ・フロー	△658,800	△510,812
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,866	△8,900
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△580,486	928,194
現金及び現金同等物の期首残高	5,727,607	5,147,120
現金及び現金同等物の期末残高	5,147,120	6,075,315

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年10月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度において自己株式が135,128千円増加し、当連結会計年度末において自己株式が273,120千円となっております。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」268,537千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」420,341千円に含めて表示しております。

(連結損益計算書)

1. 不動産賃貸取引について、従来、営業外収益及び営業外費用の「受取賃貸料」及び「賃貸収入原価」に計上していましたが、当連結会計年度より、「受取賃貸料」は「売上高」として、「賃貸収入原価」は「売上原価」として、それぞれ表示する方法に変更いたしました。

これは、テナント等への賃貸業を事業の一つとして位置づけ、賃貸収入についても安定的な収入源の一つであるとの認識のもと、事業運営の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、営業外収益の「受取賃貸料」に表示しておりました35,780千円を「売上高」として、営業外費用の「賃貸収入原価」に表示しておりました10,800千円を「売上原価」として組み替えております。

2. 前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取ロイヤリティ」及び「受取補償金」は営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた33,042千円は、「受取ロイヤリティ」6,002千円、「受取補償金」5,125千円、「その他」21,914千円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「無形固定資産の取得による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△44,406千円は、「無形固定資産の取得による支出」△14,656千円、「その他」△29,750千円として組み替えております。

(セグメント情報)

当社グループは、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)
1株当たり純資産額	769円05銭	757円62銭
1株当たり当期純利益	46円79銭	5円26銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎となる期末発行済株式総数については、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております(前連結会計年度60,000株、当連結会計年度60,000株)。
3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる期中平均株式数については、その計算において控除する自己株式に役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております(前連結会計年度60,000株、当連結会計年度60,000株)。
4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)	当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	633,958	70,574
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	633,958	70,574
普通株式の期中平均株式数(株)	13,547,926	13,419,246

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他役員の変動

- ・新任取締役候補（2019年11月26日付予定）
取締役（監査等委員） 林堂 佳子 （社外）
- ・退任予定取締役（2019年11月26日付予定）
取締役（監査等委員） 山本 喜一郎

(2) 販売の状況

地域別・事業部門の売上高は、以下のとおりであります。

地方別	金額（千円）	前年比（%）	店舗数		
			期末店舗数	新規出店数	閉鎖店舗数
北海道地方	1,979,879	109.5	73	4	4
東北地方	1,853,824	111.2	71	12	3
関東地方	12,555,052	100.0	283	23	22
中部地方	6,698,783	104.6	191	23	8
近畿地方	10,400,623	103.9	223	22	21
中四国地方	4,598,629	99.5	173	12	12
九州地方	4,442,251	106.3	150	14	5
100円ショップ直営計	42,529,043	103.1	1,164	110	75
卸他	8,870,030	107.7	148	29	15
全社合計	51,399,073	103.9	1,312	139	90